

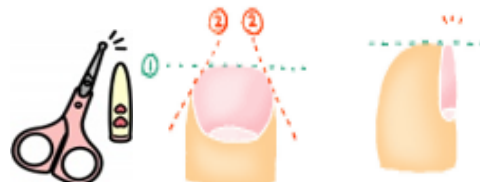
赤ちゃんのつめの切り方

つめが伸びると、赤ちゃんが自分の顔をひっかいて傷つける事があります。横から見て、指のてっぺんより少し伸びているようならお手入れをしましょう。

切り方

ベビー用の爪切りハサミを使って、切りましょう。赤ちゃんの爪先は、角がないように丸く仕上げます。

- ① 爪に平らにハサミを入れる。
- ② 両端を切る。
- ③ 赤ちゃんの指先がとがっていたら、爪用のやすりで整えます。



切る時のポイント

首がすわっていない赤ちゃんは、寝かせた姿勢でつめを切ります。赤ちゃんの右手なら右側から、左手なら左側に座って、切ります。

お座りが出来るようになったら、ママと赤ちゃんが同じ方向をむくようにおひざの上でも大丈夫です。

手の爪は、切る指をママの親指と人差し指でしっかりはさみ、少しずつ切ります。

足のつめは、ママが赤ちゃんの足側に移動して、向かい合う姿勢だと切りやすく、安全です。

足を握るように持ち、親指で切る指を下から持ち上げながら切ると安全に切れます。

手のつめ



足のつめ



切る時のコツ

赤ちゃんが動いて切りづらい時は、寝ている間に切るとよいでしょう。

好きなテレビなどを見て、大人しくしている時に切るのも、おすすめです。

少し大きくなって「動かないでね」を理解できるようになったら、起きている時間に「きれいにしようね。」など話しかけながら切ってみましょう。

嫌がる時は、無理をせずに数日に分けて切りましょう。

注意すること

切りすぎると、巻きづめになってしまうことがあるので、注意しましょう。

お風呂あがりは、つめがやわらかくて、深爪しやすいので、この時は、避けましょう。